

第 13 回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

資料1
**神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会の
今後の進め方について**

平成25年6月4日

提案1. 渋滞箇所及び選定方法の統一

渋滞箇所の選定は神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会の「要対策箇所」と首都圏渋滞ボトルネック対策協議会の「主要渋滞箇所」の2つ。
県民の方々に分かりにくい状態であるため、要対策箇所は主要渋滞箇所に統一したい。

提案2. 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会における審議内容

神奈川県内の主要渋滞箇所における渋滞対策について「道路管理者等」が今後の移動性向上(渋滞対策)に関する道路施策に反映するための議論の場としたい。

提案3. 規約の改正

今後の進め方に合わせ、改正させて頂きたい。

提案1. 渋滞箇所及び選定方法の統一

■背景

神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

平成17年11月に「要対策箇所」の選定・公表を目的として設置。
主にデータ解析、抽出方法について審議。

神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会 独自の選定指標

- 損失時間が県内上位1割以上
- ピーク時旅行速度10km/h未満
- パブコメ指摘箇所 等



要対策箇所41箇所
要対策候補箇所23箇所を
選定



随時見直しを実施

首都圏渋滞ボトルネック対策協議会

平成24年6月に首都圏の渋滞対策の推進を目的として設置。

首都圏渋滞ボトルネック対策協議会 としての指標(1都3県の統一指標)

- 全方向旅行速度20km/h以下
- ピーク時旅行速度10km/h未満
- パブコメ指摘箇所 等



主要渋滞箇所411箇所
(平成25年1月18日記者発表
参考資料3)

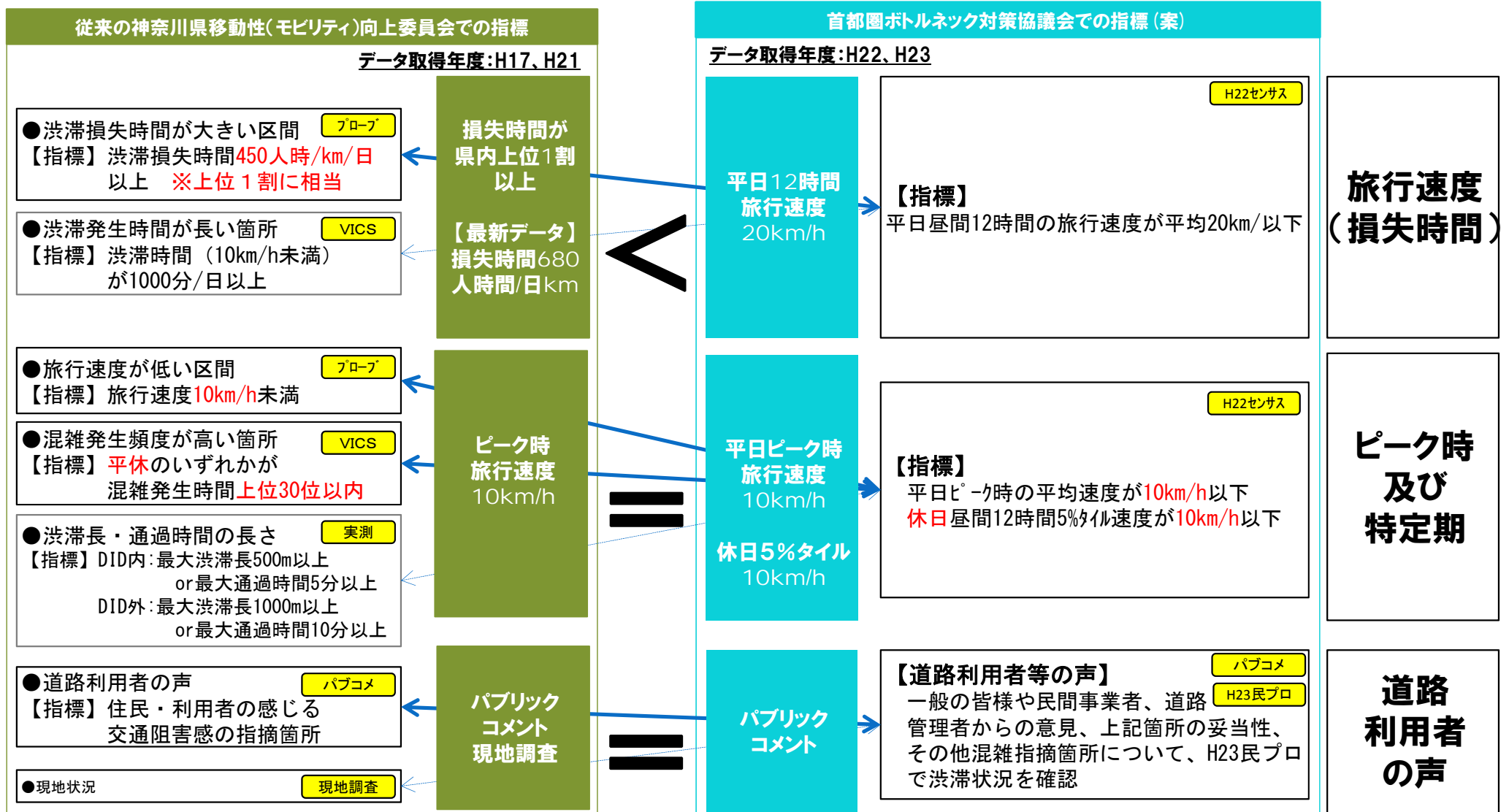


今後、最新のデータで
見直しを進める予定

神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会の今後の進め方

渋滞箇所及び選定方法の統一

○従来の神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会と首都圏ボトルネック対策協議会での選定方法を比較すると、旅行速度やピーク時及び特定期の旅行速度とあわせて道路利用者の声による抽出を行っており、どちらも同様な指標に着目して抽出。



旅行速度
(損失時間)

ピーク時
及び
特定期

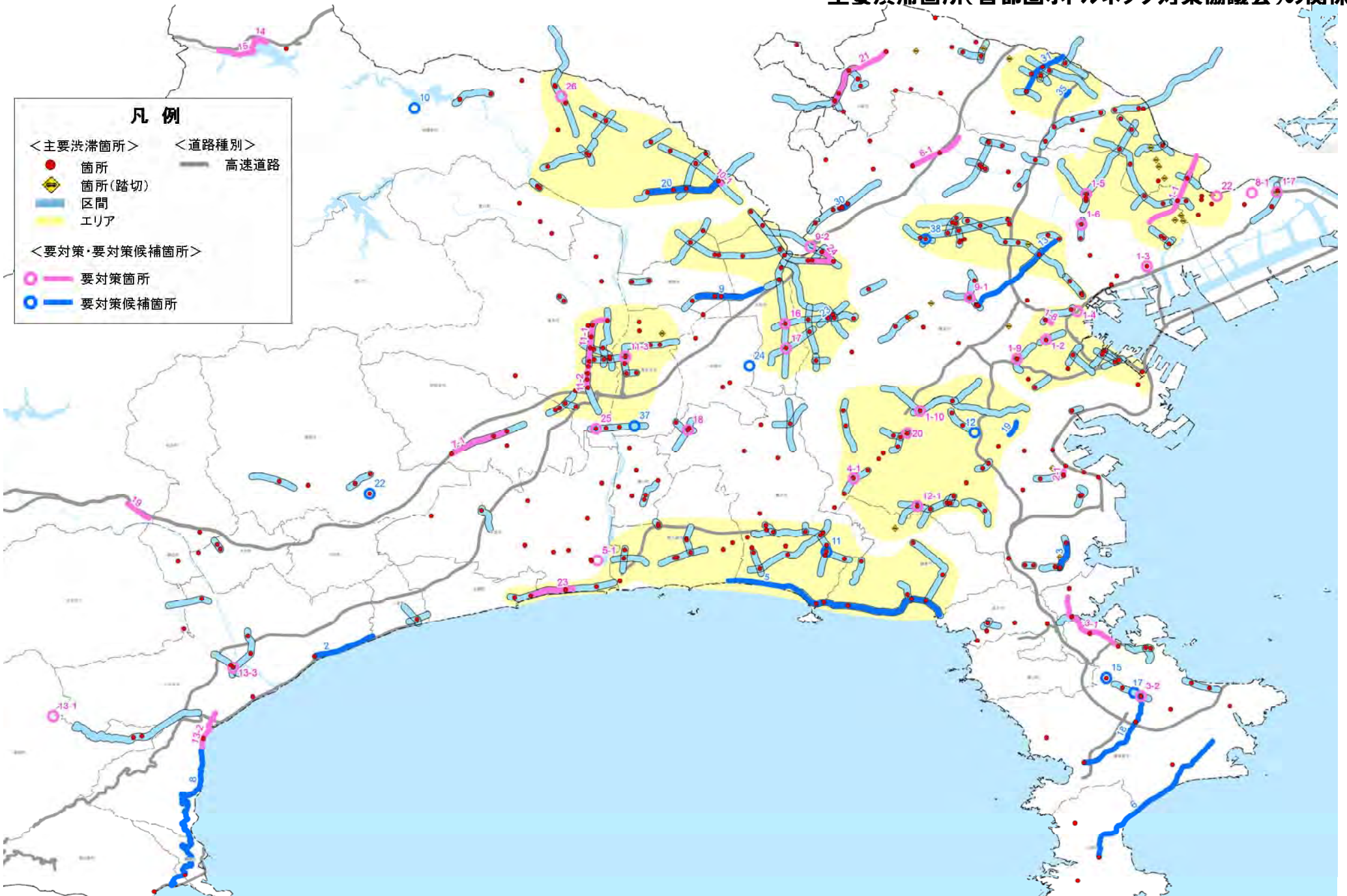
道路
利用者の
声

首都圏ボトルネック対策協議会での指標は神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会指標より幅広く抽出

神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会の今後の進め方

渋滞箇所及び選定方法の統一

■要対策箇所・要対策候補箇所(神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会)と
主要渋滞箇所(首都圏ボトルネック対策協議会)の関係



神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会の今後の進め方

渋滞箇所及び選定方法の統一

○要対策箇所・要対策候補箇所・その他混雑指摘箇所(神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会)のうち主要渋滞箇所(首都圏ボトルネック対策協議会)と一致しなかった箇所は、H22、23年度の交通データでは渋滞発生は確認できない、もしくは渋滞以外の要因。

			首都圏ボトルネック対策協議会	
			主要渋滞箇所 (154区間、411箇所) に一致	主要渋滞箇所 以外
神奈川県 移動性(モビリティ) 向上委員会	要対策箇所	41箇所	33箇所※	8箇所
	要対策候補箇所	23箇所	17箇所※	6箇所
	その他混雑指摘 箇所	183箇所	127箇所※	56箇所

・H22、23年度の交通データでは渋滞発生は確認できない
もしくは
・渋滞以外の要因のため一致しない
※詳細は次頁参照

・H22、23年度の交通データでは渋滞発生は確認できない

※要対策箇所等のうち、主要渋滞箇所(154区間、411箇所)と重複する(部分的な重複含む)箇所を「一致」とカウントした。

渋滞箇所及び選定方法の統一

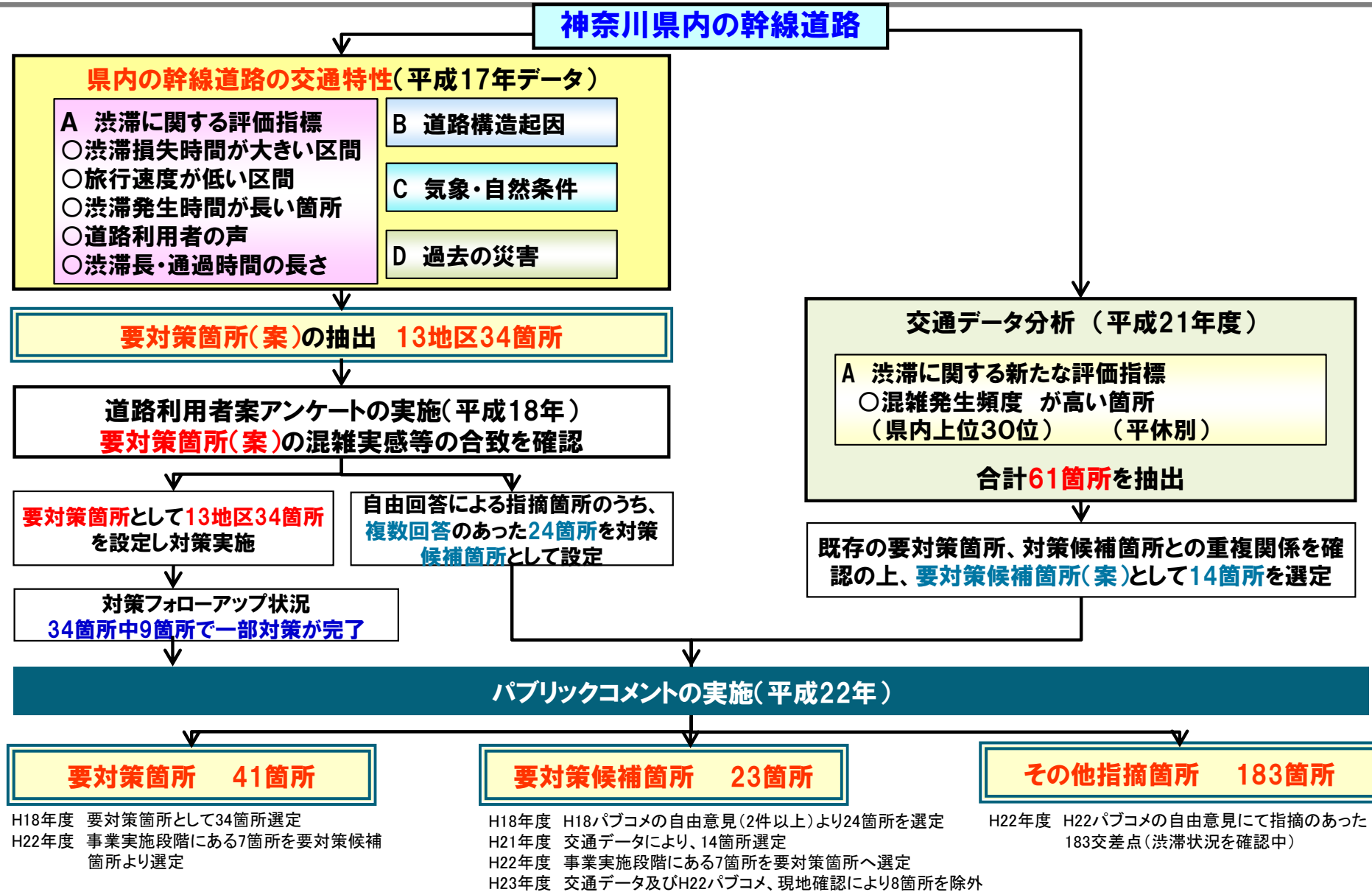
主要渋滞箇所が要対策箇所・要対策候補箇所に一致しない理由

神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会				首都圏ボトルネック対策協議会での主要渋滞箇所と一致しない理由
分類	箇所名	選定理由		
要対策箇所	1-4	栄町交差点	道路構造	渋滞以外の要因。(H22.11対策完了) <u>→資料3</u>
	5-1	工業団地入口交差点	渋滞	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。
	8-1	京急大師線踏切付近	渋滞	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。 (近接する大師河原、産業道路第一踏切が、主要渋滞箇所として抽出)
	13-1	宮の下交差点	渋滞	H23.7箱根新道無料化。 <u>→資料3</u>
	14	与瀬～吉野(通行止規制区間)	自然災害	渋滞以外の要因。(H23.3対策完了)
	15	藤野町中心部(吉野～小淵)	道路構造	渋滞以外の要因。(歩道設置、線形改良)
	19	向原	道路構造	渋滞以外の要因。(H24.12対策完了) <u>→資料3</u>
	22	競馬場前交差点	渋滞	H23.12対策完了。 <u>→資料3</u>
要対策候補箇所	8	石橋IC～県境	アンケート	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。
	10	日赤病院前交差点	アンケート	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。
	12	上永谷付近	アンケート	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。
	19	上大岡駅前～港南警察署	アンケート	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。
	24	厚木基地南門前交差点	アンケート	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。
	35	第三京浜入口交差点～京浜川崎IC	データ	H22、23年度の交通データからは、渋滞発生が確認できない。

参考:これまでの神奈川県移動性向上委員会における検討の流れ

出典)第12回神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会資料(H24.7.17)

○神奈川県内の道路について、交通データと道路利用者の実感や意見を踏まえ、移動性が阻害されている箇所(要対策箇所及び要対策候補箇所)を選定。



提案2. 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会における審議内容

